



今年の盆踊り大会



院長就任のご挨拶



共和病院 院長
西岡 和郎

2023年4月1日より共和病院院長に就任しました西岡和郎と申します。この3月に名古屋市守山区にある国立病院機構東尾張病院の院長を定年退職したところです。

まずは自己紹介から。生まれたのは大阪府豊中市、育ったのは香川県琴平町、そう「金毘羅船々 追手に帆かけて シュラシュシュ」の民謡で有名な象頭山金毘羅大権現のふもとです。香川県立高松高校理数科を卒業後、1983年に京都大学医学部を卒業、1984年、本年3月まで共和会理事を務めておられた笠原嘉先生が当時教授でいらした名古屋大学精神医学教室に入局しました。1987年～1988年フランスマルセイユ大学医学部附属チモーヌ病院精神科外国人助手、同年～1991年滋賀県長浜赤十字病院精神科医師、同年～1998年先述の笠原教授が名大定年退官後教授として赴任された藤田保健衛生大学医学部精神科助手。(笠原先生は1998年同教授退職後当法人の桜クリニック院長に就任)。同年～1999年名古屋大学医学部附属病院精神科講師、同年～2016年名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野准教授、同年～2017年国立病院機構東尾張病院副院長、同年～2023年同院院長と、これで冒頭に戻りました。

専門は、恩師笠原先生と同じく精神病理学で、精神病やその他の精神障害を心理学的側面から捉える学問です。上記のように出身も育ちも愛知県とは縁のない人間ですが、本年6月12日放送のキラキラチアナイト（当法人のラジオ番組）でも申し上げたように、大学の先輩である笠原先生の著書に魅了されて精神科を選び名大精神科に入局したことから、愛知県民となりました。共和病院は、同期入局した尾崎紀夫名古屋大学精神科前教授がパートで勤務していたり、私の後任の東尾張病院田中聡院長が常勤で勤務していたことから、当時からの時代も精神科の先進的医療に取り組んでおられることを、よく伺っていたので常に憧れていた精神科病院でした。また、尊敬する笠原先生からもご推薦いただきました。ご縁があってその病院に勤務できることは大変光栄に思っています。



大府市・知多半島という地域に密着した精神医療を心がけていきたいと存じます。どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしく願い申し上げます。



地域ケア課 創設について

今年度より当院では、グループホーム部門（あしび）と精神科デイケア部門（デイケア課／フリージア）が統合し「地域ケア課」が創設されました。

これは、昨今よく耳にする地域包括ケアシステムの流れを汲んだもので、精神に障害を持つ人（当事者）の生活の基盤となる「住まい」、介護予防と生活支援のために専門的なサービスである「医療・看護」「介護・リハビリテーション」「保健・福祉」が機能的に連携して、当事者が安心して尊厳のある自分らしい暮らしの実現ができ、それを支える取り組みです。よりよい医療と社会生活の営みを実現するためには、医療と福祉の連携が欠かせません。その一端を地域ケア課は担います。

入院医療と外来医療のスムーズな移行（ひずみのない、シームレスな支援）ができるよう、あしびが当事者



の退院先としての一時的な受け入れの場となり、精神科デイケアや訪問看護・訪問介護等を併用した地域生活支援を行う中間施設として運用します。今までのグループホームと言えば“一時的”というよりも“終の棲家”の印象が強く、あしびも比較的安定した（障害の軽い）当事者の受け入れが主だったかもしれませんが、今後は中間施設として、ある程度の重度の当事者を受け入れ、精神科デイケア等を併用した地域ケアを行い、3年程度のリハビリテーションを経て地域へステップアップする場として再生（reborn）します。重度の当事者の受け入れを行うために夜間の職員配置（宿直）も開始し、24時間365日の支援ができる体制を整えました。

このように、あしびとフリージアが同一部門になることにより、住まい・医療・介護・予防・生活支援の一体的な提供が可能となりました。地域ケア課にご期待ください！

地域ケア課 責任者 朝倉 起己

イラスト出典：三菱UFJリサーチ&コンサルティング「<地域包括ケア研究会>地域包括ケアシステムと地域マネジメント」（地域包括ケアシステム構築に向けた制度及びサービスのあり方に関する研究事業）、平成27年度厚生労働省老人保健健康増進等事業、2016年

通所リハビリテーション コスモス

当院では、介護保険サービスである通所リハビリテーション事業を運営しています。名前はコスモスです。通所リハビリテーションとは、事業所に通いリハビリテーションを行うことで、自立した生活を取り戻し、安定した在宅生活の継続を支援するサービスです。コスモスでは、様々な利用時間のサービスをご用意しています。



① 1～2時間の短時間型コース

送迎サービスは行なっておらず、午前中であれば好きな時間に来てリハビリテーションを行うことができます。自立度が高く、予定が多い方にお勧めのコースです。



② 6～7時間の1日利用型コース

送迎・入浴・食事ありのサービスです。コスモスでは集団でのレクリエーション活動がなく、機能訓練に特化しているのが特徴です。自宅で入浴できない方など介護度が高い方にお勧めのコースです。

③ 3～4時間の半日利用型コース

送迎ありで13時から16時まで利用できるサービスです。1日では長すぎるといった方、集中してリハビリテーションを行いたい方にお勧めのコースです。

④ 3～4時間の半日利用型アクティビティコース

送迎ありで13時から16時まで利用できるサービスです。要支援レベルの方を想定しており、趣味活動や外出活動を行います。通常の機能訓練のみでなく実生活に即したリハビリテーションを受けたい方にお勧めのコースです。

明るいスタッフが多く、いつも利用者様と楽しく過ごしています。心に寄り添うリハビリテーションをモットーに、皆様にお会いできることを楽しみにしています。興味のある方は、ぜひお立ち寄りください！

リハビリテーション課 責任者 伊奈 克昌

国家資格及び認定資格の合格者を紹介します

クロザル登録医	認知症診療医	児童青年精神医学会認定医	社会福祉士	SDGs@ビジネス検定
西岡 和郎、村瀬 真治、山本 晋平、荘司 寛綱、坂田 拓郎、山本 江里子、高橋 峻平（診療部）	山本 江里子（診療部）	松田 慶子（診療部）	古橋 雅美（作業療法課）	志水 俊哉（事業支援部門）

共和病院には、患者様のご病状に合わせた最適な治療が受けられるよう、様々な機能の病棟を6つ備えています。毎号それぞれの特色を紹介しています。

A-5病棟



A-5病棟は、病床数37床の医療療養病棟です。

医療療養病棟とは、「急性期治療が終わり、長期にわたる療養が必要な患者様に、医学的管理下で日常生活やリハビリによる機能訓練を継続に行い、在宅復帰を支援する病棟」です。

年齢層は60代から90代の患者様が入院されています。在宅復帰を支援する病棟ではありますが、医療依存度の高い方が多く入院されています。そのため、在宅や施設へ戻られることがなかなか出来ず、長期入院になってしまい生活の場としての一面が多くなっています。

長期入院をされていると季節感を感じにくくなってしまいうため、春夏秋冬の季節感を感じて頂くためのレクリエーションを定期的に行なっています。企画や準備は病棟スタッフが何度も話し合い、当日に患者様が楽しんで頂けるよう一生懸命に団結しています。

その中で病棟スタッフは、入院患者様に寄り添って親身に看護・介護と癒しを提供しています。そんなA-5病棟は患者様に寄り添い医療・ケアの提供ができる事が強みである病棟だと思います。

今後も継続して患者様の生活の場に安心・安全を提供していくようスタッフ一同努めてまいります。

病棟責任者 大前 直美
介護課係長 檜崎 龍

C-1病棟、A-4病棟連携(ONEチーム計画)

昨年度より当院の精神科慢性期病棟「C-1病棟」と「A-4病棟」は、2つで1つの病棟【ONEチーム】を目指して連携を強化しています。



ONEチームを目指す理由、それは①患者様にとって最適な療養環境の選択ができるようにしたい②患者様の日々の彩り、楽しみを増やしたい、という2点にあります。

C-1病棟とA-4病棟は同じ慢性期病棟ですが、機能や環境には違いがあります。患者様の個性やニーズに合わせた柔軟な病棟間の移動を可能にしたことで、より安心、安楽な生活環境が提供できるようになっています。

また、自由に外出することが難しい患者様にとって、季節を感じ、日々の楽しみに繋がるレクリエーションはとても大切な要素です。しかし、コロナ対策により多くの病院行事が中止になっていました。そこでONEチームが力を合わせ、音楽祭、盆踊り、野点など、感染対策をしつつ患者様が楽しめるイベントを開催しています。さらに日々のレクリエーション活動も共有することで、レクリエーションの回数そのものも増えました。写真は多目的ホールで開催した野点の様子です。桜の映像、生演奏とともにその場で抹茶を点ててお出ししました。

慢性期病棟は治療の場でありながら生活の場でもあります。その人らしい生活を送れるような様々な取り組みを、今後もONEチームで力を合わせて続けていきます。

A-4病棟 責任者 丹羽 俊樹

編集後記



気温が高くムシムシした日が続き、夏バテ真っ最中です。みなさんはどうお過ごしでしょうか。

今年の3月にコロナ感染症の扱いが二類から五類になり、マスクの着用や集団活動などが緩和されましたね。

共和会では5年ぶりに盆踊りを開催しました！！これまでの自粛で溜まりに溜まった分、大いに盛り上がり、楽しむことができました。

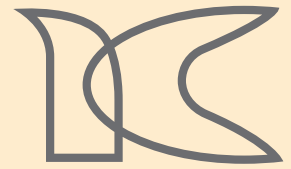
広報委員会 川澄 沙恵



「住宅型有料老人ホーム すみれの丘」

お泊りサービスがスタートしました!

すみれの丘は、お元気な方から重い要介護度の方まで住むことのできる有料老人ホームです。医療が常時必要な方も安心してお住みいただけるよう看護師が24時間365日常駐しています。そのすみれの丘で今回、お泊りサービスが始まりました。通常、有料老人ホームに入居するには契約を交わさなければならない等、様々な手続きが必要になりますが、このお泊りサービスではお申込書にご記入いただくことで、1泊から6泊まですみれの丘にご宿泊いただけます。たとえば、デイサービスが終わってから次のデイサービスが開始するまで、あるいは、週末に少し介護を担うご家族と離れて気分転換で、他にも将来有料老人ホームに住みたいが一度どんなところか体験してみたい等、お気軽にご利用いただけます。お食事やご入浴もご都合に合わせてご予約が可能です。ご希望に合わせたサービスプランをご用意致しますので、ぜひお気軽にすみれの丘までお問い合わせください。



共和会理念

『優しい医療・楽しい職場』

私たちが目指す『優しい医療』とは

- まごころをこめてやすらぎと癒しの提供
- あなたの安心と希望ある地域生活の支援
- それぞれの専門性を活かした
最良の医療・介護サービスの提供

私たちが目指す『楽しい職場』とは

- 職員のチームワークと創造性が
高められる職場
- 職員のレベルアップと仕事の充実が
感じられる職場
- 職員の満足が皆様へ反映される職場

基本方針

～当院をご利用の皆様へ～

わたしたちは、利用者の皆様が安全かつ納得のいく医療を受けていただくことを目指し、それぞれの尊厳を大切に、思いやりのある医療を提供します。さらに、地域関係機関との密接な関係を保ち、地域の医療水準の向上に努めます。

1. あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
2. あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性についてあなたが理解できる言葉で説明を受け、それを十分納得して同意したのちに、医療を受けることができます。ただし、必要に応じて主治医の判断によってご家族、代理の方にお話をする場合もあります。
3. あなたは、今受けている治療、処置、検査、看護・介護、食事その他についてご自分の希望を申し出ることが出来ます。また、他の医療機関に転院したい場合は、必要な情報を提供致します。
4. あなたの医療上の個人情報は保護されます。
5. あなたの社会でよりよい生活が提供されるよう、地域関係機関との連携を図ります。

すみれの丘 お泊りサービスのご案内

ヒノキの湯



基本料金

- 夕方16時以降～翌朝9時30分まで…5,000円
- 朝9時30分～16時まで…3,000円
- 入浴サービス 1回/1,900円
- 食費
朝食：528円、昼食：729円、夕食：729円
※全て税込
※食料料金込みのプランは下記をご参照下さい。

住宅型有料老人ホーム すみれの丘

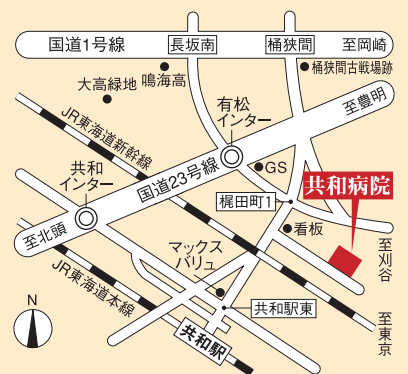
お問合せ TEL: 0562-44-1811

<http://www.kyowa.or.jp/sumirenooka/>

ホームページにて施設の
詳細をご案内しております。



- 原則6泊7日まで
- 延長については応相談
- プラン①【デイサービス終了後のご利用プラン】
夕方16時以降～翌朝9時半までのご利用
6,257円(食料料込み)
- プラン②
夕方16時～翌日16時まで 入浴介助付き
9,900円(食料料金除く)



特定医療法人 共和会
共和病院

愛知県大府市梶田町2-123

診療科目

内科・消化器内科・呼吸器内科・神経内科
精神科・心療内科・循環器内科・放射線科
リハビリテーション科・歯科

TEL.0562-46-2222(代)

URL <http://www.kyowa.or.jp/>

★ラジオ番組★

毎月 第2月曜日19:00～19:30

MID-FM 76.1

ラジオパーソナリティ
共和病院 副院長 松下直美

こころの病を持たれている方をはじめとする皆さまに
温かいメッセージをお送ります。是非お聞かせください。

おもいやり共和の キラキラチアナイト



当院HPから過去の放送分も聴くことができます。

お知らせ

10月14日(土) 第12回 文化祭「てんてん祭り」を開催します。
お待たせしました! 7年ぶりの開催となります。
※詳細が決まりましたらHP等でお知らせします。